

社会福祉法人大田幸陽会本部

平成 25 年度 事業報告

1 評議員会の開催

第 1 回	平成 25 年 5 月 27 日 (月)	審議件数 7 件	報告件数 3 件
第 2 回	平成 25 年 10 月 29 日 (火)	審議件数 7 件	報告件数 4 件
第 3 回	平成 26 年 3 月 27 日 (木)	審議件数 9 件	報告件数 4 件

2 理事会の開催

第 1 回	平成 25 年 5 月 27 日 (月)	審議件数 1 件	
第 2 回	平成 25 年 5 月 27 日 (月)	審議件数 7 件	報告件数 6 件
第 3 回	平成 25 年 10 月 29 日 (火)	審議件数 7 件	報告件数 4 件
第 4 回	平成 26 年 3 月 27 日 (木)	審議件数 1 件	
第 5 回	平成 26 年 3 月 27 日 (木)	審議件数 9 件	報告件数 4 件

3 定款変更及び規程等の制定・施行・改正等 14 件

- (1) 定款変更 (所轄庁の変更等 平成 25 年 8 月 26 日認可)
- (2) 相談支援室さんさん幸陽運営規程の制定 (平成 25 年 6 月 1 日施行)
- (3) 事案決定規程の一部改正 (平成 25 年 10 月 1 日施行)
- (4) 法人事業企画調整室設置要綱の一部改正 (平成 25 年 10 月 1 日施行)
- (5) 就業規則の一部改正 (平成 25 年 11 月 1 日施行)
- (6) 契約職員就業規則の一部改正 (平成 25 年 11 月 1 日施行)
- (7) 非常勤職員就業規則の一部改正 (平成 25 年 11 月 1 日施行)
- (8) 嘱託職員就業規則の一部改正 (平成 26 年 1 月 1 日施行)
- (9) 経理規程の一部改正 (平成 25 年 11 月 1 日施行)
- (10) 印鑑管理規程の一部改正 (平成 25 年 11 月 25 日施行)
- (11) 文書管理規程の一部改正 (平成 25 年 11 月 25 日施行)
- (12) 各事業所運営規程の一部改正 各事業所 10 本一括
(虐待防止措置に関する事項 平成 26 年 4 月 1 日施行)
- (13) さわやかワークセンター運営規程の一部改正 (平成 26 年 4 月 1 日施行)
- (14) 障害者生活ホーム運営規程の一部改正 (平成 25 年 5 月 1 日施行)

4 組合登記令による法人登記

資産総額 1,070,712,686 円⇒1,535,120,221 円 平成 25 年 5 月 28 日 登記

5 職員等の採用・退職等

	正規・嘱託等	契約職員	非常勤職員	合計
施設長等の採用	1			1
職員採用	9	6	21	36
計	10	6	21	37
施設長等退職	0			0
職員退職	5	3	10	18
計	5	3	10	18

6 昇格選考

・平成25年12月14日(土)10時～筆記試験・13時～面接試験

区分	3等級昇格試験	4等級昇格試験
A 有資格者	18人	4人
B 受験申込者	8人	3人
C 受験率	44.4%	75.0%
D 受験者	8人	3人
E 合格者	7人	3人
F 合格率 (E/B)	87.5%	100%

7 今年度重点目標事業の達成状況

1) 経営改革プラン(第三次後期)に基づく改革推進

①法人単位の経営基盤強化策の推進について

- ・法人事業企画調整室設置要綱を改正し、事務局長と室長の機能分離を図った。
- ・前年度の社会保険事務一元化に続き、今年度は給与事務について、関連諸規程及び銀行取引事務手続きを見直し整備することで一元化を実施した。引き続き、規程整備を進め、新年度は会計事務一元化(新会計基準移行)に取りかかる。
- ・事業所の計画書書式を簡潔化と目標設定型への切替の観点から見直しを行った。今後、予算書及び報告書との連動確保の観点から継続して改善を進める。
- ・法人指導検査結果に基づく改善を実施した。

②事業・業務の見直し(継続推進)

- ・生活ホーム老朽化対策等のため物件協議を進めた。
- ・業務の基準、指針となる「サービス提供ガイドライン」並びに「危機管理標準マニュアル」の整備を進めた。「ガイドライン」は年度末に係長会最終案がまとまり3月経営会議で報告を行った。新年度運用開始する。「標準マニュアル」は、看護師会との検討を2回実施後、2月21日版を2月経営会議で報告を行う。新年度の確定と運用をめざし継続整備中。

③トータル人事制度の確立に向けた取り組み推進

- ・「目標チャレンジシート（コミュニケーションシート）」を監督職層に試行導入し、組織目標と役職者としての業務目標とのつながりを明確にすると共に管理者とのコミュニケーション促進を図った。面談日程を確保するための法人業務スケジュールとの整合及び最終面談の取り扱いを見直し課題として、次年度改善実施する。
- ・監督職 33 名を対象に年 3 回（延べ 6 回）の階層別研修を外部講師により実施した。
- ・人事スケジュールの見直しについて、前年「自己申告」を 10 月実施（1 か月前倒し）としたことに続き、今年度は「昇格試験」を 12 月実施（2 か月前倒し）としたことで、募集・採用・異動の適正化に寄与した。

④コア人材（中堅職層）の育成

- ・新人から上級職までの全 107 名を階層横断的に 15 グループに分け、「事例検討」を各 2 回（延べ 8 回）実施した。係長主任職から 15 名が各グループの「世話人」となり、取り組み方の相互学習を合わせて行い、課題共有を図った。
- ・「法人事例検討研修会」（講師：山崎理事）を平成 26 年 1 月 24 日実施。「世話人」15 名を対象に「親なき後の地域生活継続支援」について検討する。
- ・サービス提供ガイドライン作成や事例検討会の世話人の取り組みを通して、支援係長主任会議構成員がサービス面の改革推進役割を担うようになっている。

2) 相談支援室さんさん幸陽の特定相談事業化と法人内連携体制の構築

- ・6 月 1 日付け大田区指定により指定特定相談支援事業者として業務を開始する。相談支援専門員 1 名専従、管理者兼任体制とした。
- ・上半期（6 月～9 月）は、計画相談 19 件、基本相談 10 名の支援を行った。
- ・下半期（10 月～3 月）は、計画相談 30 件（28 名）、モニタリング 16 件、基本相談 2 名に対応した。
- ・法人内全通所事業所の家族連絡会で説明の場を設けた他、各事業所の相談支援専門員有資格者及び関係職員との連絡会を 11 月開催し、情報共有を行った。
- ・大田区自立支援協議会相談支援部会への定例参加を行い、区内の相談支援ネットワーク作りに貢献した。

3) 法令遵守等業務管理体制の整備推進

- ・支援等サービス提供の指針及び自己点検並びに職員研修としても活用を図る「サービス提供ガイドライン」を係長主任会議が中心となり作成、新年度運用する。
- ・「危機管理標準マニュアル」法人統一版の整備を前年度末より支援係長主任会及び看護師会で進め、素案を経営会議に提示。新年度の確定と運用を目指す。
- ・民営 2 事業所を含む「災害時の福祉避難所の開設及び運営に関する協定」を大田区との間で 2 月に締結し、災害時対応の体制整備を進めた。

4) 給食業務委託契約の見直し検討

- ・ しいのき園,新井宿福祉園,池上福祉園の3園でそれぞれ見直しを行った。
- ・ 業者選定事務の取り扱いについて基準となる「給食業務委託に係る業者選定要領」等を策定整備した。
- ・ 要領に基づき、事業所毎に受託候補業者を5社指名し、企画提案書による審査を11月実施した。
- ・ 選考結果：しいのき園：富士産業(株)、新井宿福祉園：一富士フードサービス(株)
池上福祉園：(株)スエヒロ

5) 法人創立20周年記念事業の円滑実施と成功

- ・ 6月25日(火) 大田区産業プラザPIOにおいて
式典180名、祝賀会168名 延べ181名の出席を得る。
「未来へつなぐ(人・夢・笑顔)」をコンセプトとした記念誌の発行と配布、
決意表明等により法人理念の再確認と継承、将来への新たなスタートを示した。

8 苦情解決の状況

1件—内容： 障害者生活ホームの新規入所者選考に関する法人の対応に納得が
いかないというもの。

結果：平成26年3月25日大田区福祉オンブズマン調査協力依頼書を受理
し、解決に向け継続対応中。

9 寄附の受領 4件 内現金1,800,000円

- (1) 一般社団法人大森倶楽部 理事長 平林義彰 様 大田区 1,000,000円
- (2) 河野 桃弘 様 横浜市 300,000円
- (3) 大田区知的障害者育成会 会長 佐々木桃子 様 大田区 200,000円
- (4) 大田幸陽会後援会 会長 松原茂登樹 様 大田区 300,000円

10 会議等・その他

- (1) 経営会議 12回、(2) 事務担当者連絡会 4回
- (3) 支援係長主任会(全体会) 11回

各部会：リスクマネジメント部会2回、支援ソフト部会6回

危機管理マニュアル作業部会8回(内、2回看護師会と合同)

サービス提供ガイドライン策定部会1回

- (4) 看護師会 4回
- (5) 経営改革検討会
・ 本部機能強化作業部会 4回、・ 人事給与制度改正に関するコンサルティング12回
- (6) 各種委員会
・ 研修委員会 12回、・ 給食運営委員会(給食作業部会4回・拡大3回)
- (7) その他 「大田幸陽会職員だより」の発行 年3回(第12号~第14号)

以上